

2. 指導者用チェックシート(A)

農協名 :

組合員コード :

酪農家氏名 :

チ エ ッ ク シ ー ト に お け る チ エ ッ ク 項 目	チ エ ック 項 目				コメント
		○	△	×	
1. 生乳生産管理・出荷	1) バルククーラーの乳温を記録し、保管する。	○	△	×	⑥
	2) 動物用医薬品の投与を記録し、伝票等を保管する。	○	△	×	①
2. 生乳生産管理・出荷	1) ミルカー・バルククーラーは洗浄（アルカリ・酸性）・消毒し、記録する。	○	△	×	②
	2) ミルカー（搾乳前）・バルククーラーが正常に作動するか点検・記録し、保管する。	○	△	×	
	3) ミルカー・バルククーラーの定期的な点検整備を受け、伝票等を保管する。	○	△	×	
	4) 洗剤等の資材交換及び牛舎消毒状況を記録し、資材については購入伝票を保管する。	○	△	×	④
3. 農薬等の使用・給与記録	1) 農薬の使用量等を記録し、保管する。	○	△	×	③
	2) 肥料の使用量等を記録し、保管する。	○	△	×	
	3) 家畜排せつ物の発生量等を記録し、保管する。	○	△	×	
	4) 飼料及び飼料添加物の給与内容を記録し、保管する。	○	△	×	⑤
重 点 指 導 項 目	1. 動物用医薬品の休薬期間及び確認検査				
	1) 出荷制限期間を遵守し、必ず確認検査を受ける。	○	△	×	
	2. 洗浄剤及び殺菌・消毒剤の使用				
	1) ミルカー・バルククーラーの洗浄剤（アルカリ・酸性）は、適正に使用されている。	○	△	×	
	2) 搾乳用殺菌剤（乳房・乳頭清拭剤等）は、適正に使用されている。	○	△	×	
全 産 現 場 に お け る チ エ ッ ク 項 目	1. 乳牛の健康管理				
	1) 抗菌性物質製剤の投与牛を隔離し、マーキングを行う。	○	△	×	
	2. 動物用医薬品の保管				
	1) 動物用医薬品は、施錠できる環境の適切な場所に保管されている。	○	△	×	
	3. 生乳処理室				
	1) 処理室内は整理・整頓されており、清潔で異臭がない。	○	△	×	
	2) 処理室は牛舎と隔離されており、施錠できる環境にある。	○	△	×	
	3) 生乳処理室に、洗剤・殺菌剤以外の薬品を置かない。	○	△	×	
	4. 牛舎周辺及び牛舎内環境				
	1) 堆肥・尿の管理については、堆肥場・尿溜を完備しており、流出がない。	○	△	×	
	2) 牛舎内及び周辺を整理・清掃し、ゴミ・廃棄物を適切に保管処理する。	○	△	×	
	3) 牛床は汚物を排除して乾燥し、乾燥した敷料が十分にあり、かつ牛体がきれいである。	○	△	×	
	5. 飼料及び飼料添加物、農薬等の保管・給与				
	1) 飼料及び飼料添加物の保管場所を区分し、清潔に管理する。	○	△	×	
	2) 飼料に異常（カビの発生や異物の混入等）がないか、確認して給与する。	○	△	×	⑦
	3) 動物性たんぱく質飼料（A飼料以外の飼料）の混入防止を図る。	使用なし	○	×	
	4) 肉用牛用の飼料及び飼料添加物の混入防止を図る。（対象家畜を確認して給与する。）	使用なし	○	×	
	5) 肥料・農薬の保管場所を区分し、適切に管理する。	○	△	×	
	6. 搾乳作業				
	1) 正しい搾乳手順で実施する。	○	△	×	
	2) 適切に搾乳機器（バケットミルカー等）の洗浄・消毒を行う。	○	△	×	
	7. 伝票等の保管				
	1) 個体識別番号及び異動記録を確認し、（独）家畜改良センターに転入を報告する。	○	△	×	
	2) 購入飼料及び飼料添加物の伝票等を保管し、整理する。	○	△	×	

※ 指導者用チェックシートの写しを酪農家に一部渡すこと。

※ [] は、重点記帳項目

検証日時	検証日 年 月 日 時間 : ~ :
確認者	※全員の氏名を記入

記帳状況(ポジティブリスト対応及び重点管理基準対応)

区分	項目	結果
記帳状況	① 動物用医薬品の投薬記録	
	② ミルカー・バルククーラーの洗浄確認記録	
	③ 農薬使用記録	
	①～③の項目全て○→○	
	①～③の項目全て×→×	○△×を記入
	上記以外の○×の混在→△	
重 点 対 応	④ 資材交換・消毒記録	
	⑤ 飼料給与記録	
重 点 対 応 基 準 管 理 基 準	⑥ バルククーラーの乳温記録	
	①～⑥の項目全て○→○	
	①～⑥の項目全て×→×	○△×を記入
	上記以外の○×の混在→△	

状記 況帳	(7) 飼料の異常有無に関する確認	
----------	-------------------	--

総評

○○ (生乳販売／酪) 農業協同組合連合会
